



SII

学校だより

小豆沢学びのエリア《志村二小・志村四小・志村二中》



校訓：まじめ

令和7年4月10日

校長 山口 敦

No. 1

「幸福感」「感動体験」

校長 山口 敦



春、桜の花びらが舞う中、4月7日の始業式に新8年生・新9年生が元気に登校し、そして8日の入学式では、136名の新入生を迎えて、全校生徒378名で志村第二中学校の令和7年度がスタートしました。

それぞれの新しい学年・クラスで、新たな出会いがあり、新たな友達と新たな生活が始まります。この新たな出会いを大切に担任の先生、クラスの友達を中心に良好な人間関係を築きながら、健やかに成長していくことを強く願っています。

今年度、上記の学校目標を身に付けた生徒を育成するため、次のような学校を目指します。

【目指す学校像】

- ◇知・徳・体のバランスのとれた質の高い教育を実践する学校
- ◇清潔で落ち着いた雰囲気の中で、けじめがあり、誰にでも居場所がある学校
- ◇保護者から信頼される学校、安心して生徒を任せられる学校

目指す学校像の実現に向け、特に今年度は、「幸福感」と「感動体験」をキーワードに取り組んでいきます。

生徒一人ひとりの多様な幸せと社会全体の幸せの実現を目指し、生徒が主体となる教育への転換が問われています。中島晴美さんの著書「ウェルビーイングな学校をつくる」では、「みんなが幸せになれる学校」とは「子どもが毎日行きたい、教職員も働きたい、と思える、保護者も子どもを通わせたいと思え

る学校」と述べられています。まさにこのような学校を目指していきます。

また、感動体験は生徒を大きく成長させます。体験活動で得た感動は、問題解決のきっかけになることもあり、また感動そのものが直接的に生きていく自信につながる場合があります。感動は、正に「生きる力」の源であると言われています。生徒たちには、様々な取組を通して達成感や成就感等の感動体験を得てほしいと願っています。

中学校生活を通じ、思い出とともに多くのことを学んで幸せになってほしいと願っています。そのためには、自分の力で考え正しく判断し、多くのことにチャレンジし、友人をはじめとする周囲の人との協力や、思いやりの心をもつことが大切だと思っています。

学校が保護者・地域の皆様の信頼を得るのは、子どもたちの健全な成長が実感できた時だと思っています。板橋区の未来を担う大切な子どもたちが、たくましく生き抜く力を身に付けられるよう、全力で教育活動に取り組んでまいります。

我々教職員は、保護者の皆様とともに手を携え、地域の皆様のご協力をいただきながら、生徒の成長を見守っていきたくと考えております。生徒や学校の様子でお気づきの点は是非学校にご連絡ください。どうぞよろしく願いいたします。



第79回入学式



4月8日、136名の新入生が入学しました。厳粛かつ温かい雰囲気で行われました。歓迎の言葉では、9年生の代表生徒が、新入生誓いの言葉では、新入生代表生徒がそれぞれ言葉を述べました。また、翌10日には、新入生歓迎会が生徒会主催で行われました。専門委員会や部活動の紹介などがあり、それぞれ工夫を凝らしていました。1日も早く志村二中生の一員としての活躍を期待しています。

【生徒在籍数】

令和7年4月9日現在

組	男子	女子	計
7-1	20	14	34
7-2	20	14	34
7-3	20	14	34
7-4	21	15	34
計	81	55	136
8-1	19	19	38
8-2	19	19	38
8-3	19	20	39
計	57	58	115
9-1	16	16	32
9-2	16	16	32
9-3	16	15	31
9-4	17	15	32
計	65	62	127
合計	203	175	378

活躍する志二中生！

- 令和7年全国書初作品大会 銀賞
- 第40回全国書初展覧会毛質の部 特選
- 8年 Kさん

【4月の主な予定】

4月	7	月	始業式
	8	火	入学式
	9	水	新入生歓迎会／給食始
	10	木	身体計測
	11	金	個人写真撮影／心臓検診
	14	月	朝礼
	17	木	全国学力調査（9年）
	21	月	生徒朝礼／委員任命式
	22	火	尿検査
	23	水	眼科検診
	26	土	土曜授業／保護者会
	28	月	離任式
	29	火	昭和の日
30	水	二者面談（担任・生徒）	